

令和5年4月から

役場組織が変わります

与謝野町総合計画の実現に向けた「みんな」「みらい」「みえる」を基本理念とする施策の推進など、住民サービスの向上や行政組織の効率化を推進するため、機構改革（組織の再編）を4月1日に実施します。今月は、主な変更点についてお知らせします。

総務課 ☎ 43・9010

住民サービスの向上

平成29年の機構改革から6年。近年の社会情勢の変化や住民ニーズの多様化などに対して、さらなる住民サービスの向上を図るため、4月1日から役場体制が新体制になります。3つの課の新設や統合、係の移動などを行い、18課等体制から14課等体制になります。

平成28年に「地域振興課」を廃止。庁舎の窓口対応を原課対応に移行し、住民環境課を中心に住民窓口対応を行ってきましたが、行政手続きの複雑化やデジタル化を踏まえ、税・住部門の一体化による住民サービスの向上を図ります。

効率的な組織運営、町民の皆さんの利便性の向上、未来のまちづくりに向けて、3つの課を新設します。

機構改革 Pick Up 1 3課を新設

住民税務課 【住民ファースト】

マイナンバーを活用した申請手続きを進めていくため、税務課と住民環境課（住民係）を統合。住民票や印鑑証明、各種税証明の発行のほか、戸籍業務や税の賦課徴収業務などを行います。

産業観光課 【挑戦が生まれる風土づくり】

小企業振興基本条例の目的である「持続可能な地域づくり」の実現のため、商工振興課と観光交流課を統合。産業・観光施策、広域観光施策との連携体制の強化を図ります。

農林環境課 【美しくて住みやすい安心安全なまち】

自然と調和した施策を推進するため、農林課と住民環境課（環境係）を統合。「脱炭素社会」「自然保護活動の推進」「廃棄物の抑制・再資源化の推進」に取り組みます。

機構改革 Pick Up 3 「人・自然・伝統 与謝野で織りなす新たな未来」に向けた「連携」体制を強化します。

今回の機構改革では、これまで以上に町民・多世代・出身者・大学生・地元企業など、多様な人との「連携」を見える化し、役場組織として「連携」できる体制を強化する組織改変を行います。この「連携」を通して、第2次総合計画後期基本計画の各種施策の実現に取り組みます。

機構改革 Pick Up 2 政策的な課題に重点的に取り組むため、3つの「室」を総務課、農林環境課内に設置します。

気 候変動・地球温暖化対策に取り組む「地球温暖化対策室」、災害に強い体制づくりに取り組む「防災危機管理対策室」、公共施設を含めた町有財産の活用に取り組む「財産活用・契約室」を設置。町の課題解決に複数課と連携して、積極的に取り組みます。

— 3月号（No.205）では、令和5年度の全組織の主な業務内容をお知らせします —

まちの話題お届けします



● 橋立中学校「総合的な学習の時間」市町を超えてふるさとを考える

1/12 橋立中学校3年生の総合的な学習の時間において、山添町長と城崎宮津市長の対談をおおしてまちづくりについて学ぶことを目的に、「心のふるさと学 ～首長対談～」が知遊館で行われました。

生徒たちは、2人の首長から市町で取り組んでいる施策について説明を受けたのち、「自然循環農業を進めるために、中学生にできることは何か」「公共交通手段の数や本数を増やすことは可能か」と質問し、理解を深めていました。対談の最後には受験を控えた生徒に向けて「目の前の一つひとつのことに正面から向き合うことが将来につながる」とメッセージを送られました。



まちの取り組みを説明する山添町長

● スポーツ交流会 高校生からスポーツの楽しさを教わる

1/18 宮津天橋高校加悦谷学舎と石川小学校3・4年生（32人）とのスポーツ交流会が、同小学校で行われました。

加悦谷学舎からはスポーツアスリートコースの3年生9人が参加し、学年に合わせたプログラムの企画から進行までを実施。児童たちは高校生の動きをお手本に走り方の練習、ミニハードルやバランスボールを使ったサーキットトレーニングなどを楽しそうに、ときにはサポートを受けながら最後までやりとげていました。高校生との交流を楽しんだ児童は「またやってみたい」「難しいこともあったけどすごく楽しかった」などと感想を話してくれました。



動物の動きを取り入れたトレーニングをする児童

Event Information

与謝野町の環境未来 2023

～ エコを考える環境啓発イベント ～

参加無料 お楽しみ抽選あり

日時 3月5日【日】 午前10時 ▶ 午後3時

会場 加悦谷ショッピングプラザウイル

内容 エコ縁日／環境クイズ／グリーンカーテン相談／地球温暖化パネル展示 など

■主催 よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）
■問い合わせ先 住民環境課 ☎ 43-9030



子どもたちで賑わった前回（令和元年）の様子 ▶

● 宮津天橋高校加悦谷学舎「模擬選挙授業」 「1票」の大切さを体験

1/20 宮津天橋高校加悦谷学舎において、選挙に関する知識や18歳選挙権の意義について学ぶ、主権者教育「模擬選挙授業」が行われました。

この授業には、来年度に18歳を迎える2年生（64人）が出席。与謝野町選挙管理委員会事務局職員が講師となり「選挙の種類」「投票の方法」などについて説明する中で、高齢者と比較して若者の投票率が低い現状を示し「選挙を政治について考える機会にしてほしい」と伝えました。

その後、実際の投票を体験するため「高校授業料と町の財源」をテーマに、候補者役の生徒が公約を発表。生徒たちは、3人の公約を聞き投票用紙に候補者を記入し投票を体験しました。候補者役を担当した生徒は「公約をわかりやすく伝えるのが難しかったです」と話してくれました。



実際の道具で投票を体験する生徒たち